



① レジナルド・ダルビー『トーマスのさかなつり』1949年

2021年 **6月26日** (土) — 8月1日 (日) 休館日 7月28日(水)

- 展覧会名 開館 20 周年記念企画展  
「原作出版 75 周年 きかんしゃトーマス展 ソドー島のなかまたちが教えてくれたこと」
- 会 期 2021年6月26日(土)～8月1日(日)
- 開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)
- 会 場 米沢市上杉博物館企画展示室
- 料 金 一般 500 円 (400) 円 高大生 300 (240) 円 小中生 200 (160) 円
- 主 催 米沢市上杉博物館
- 協 力 マテル・インターナショナル株式会社、ソニー・クリエイティブプロダクツ、  
ポプラ社、大東文化大学 英米文学科教授 河野芳英
- 企画制作 東映株式会社

本資料に関するお問合せ 米沢市上杉博物館  
展覧会担当：遠藤友紀 広報担当：花田美穂  
〒992-0052 米沢市丸の内 1-2-1  
TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660  
<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>  
E-mail:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



## 展覧会について

世界中のこどもたちに愛される「きかんしゃトーマス」の原作『汽車のえほん』が世に出てから75周年。生まれ故郷イギリスから、日本初公開を含む絵本原画約180点をはじめ、人形劇の撮影に使われたプロップス（小道具）など貴重な資料を一挙公開。親から子へ個性豊かなきかんしゃたちの失敗や成長を通して、「正直」「努力」「仲間たち」を描いた作者のメッセージを伝えます。

## 原作者 ウィルバート・オードリー と きかんしゃトーマス

- 1911 ウィルバート・オードリー、イギリスのハンプシャー州ロムジーに生まれる  
父ペアは司祭館であった自宅の庭に鉄道模型のレールを敷き子どもたちと遊ぶのを好んだ
- 1917 一家でウィルトシャーのボックスに引っ越す 自宅近くのグレートウェスタン鉄道線路沿いの散歩や「ボックス・トンネル」を出入りする列車に親しむ  
オックスフォード大学に進学、聖職者の道を志す
- 1938 マーガレット・エミリー・ウェールと結婚
- 1940 長男クリストファー誕生
- 1943 はしかにかかった病床のクリストファーのために機関車のお話を語り聞かせる
- 1945 妻の勧めで『汽車のえほん』3だいの『機関車』刊行
- 1946 2巻 『機関車トーマス』刊行
- 1948 3巻 『赤い機関車ジェームス』以降1年に1作のペースで発表
- 1972 26巻 『わんぱく機関車』刊行 以降は息子クリストファーがシリーズを受け継ぐ
- 1984 イギリスでテレビシリーズ化
- 1990 日本でアニメ放送開始
- 1997 ウィルバート亡くなる
- 2020 日本初放送30年 原作出版75周年

## 関連プログラム

**ギャラリートーク** 展覧会のみどころ解説 6月26日(土) 17:15～18:00  
定員20名 当館学芸員  
要申込・入館料

定員になりました

**ワークショップ** 親子モーニングツアー「きかんしゃトーマスの世界」  
7月10日(土) 9:00～10:00

自由参加  
参加費無料

**プレイショップ** ペーパークラフトで電車をつくろう  
6月25日(金)～7月27日(火) 7/18はお休み  
体験学習室  
\*体験学習室が定員(15人)に達した場合は、お待ちいただくことがあります。  
\*所用時間は30分程度です。  
\*5人以上のグループでの利用は事前にご相談下さい。

## みどころ 1

貴重な直筆草稿から絵本原画を  
テーマごとに構成。

息子のために描いた原作者直筆の草稿から、  
3組4人の画家たちが描いたシリーズ絵本の  
原画まで。牧師でもあったウィルバートが、  
個性豊かな機関車たちの失敗や成長の経験を通  
じて、仲間を信じ、正直にまじめに働くことの大切  
さなど、物語にこめたエッセンスに注目して構成  
されています。



② W.オードリー<トーマスのオリジナルデザイン>



③レジナルド・ダルビー  
『ゴードンの脱線』1953年



④レジナルド・ダルビー  
『トーマスとパーティー』1949年



⑤ジョン・T・ケニー  
『ダック、とこやさんへいく』1958年



⑥『ライフレスンズ』

1分間でトーマスと仲間たちから人生の教訓が学べる“ライフレスンズ”。今回、TV  
アニメと同じ声で吹きかえられた日本語バージョンが見られるのは本展会場だけ！

## みどころ 2

展覧会でしか見られない  
オフィシャル動画  
「ライフレスンズ」日本語版

## みどころ 3

家族で楽しめるお楽しみももりだくさん！

トーマスたちの暮らすソドー島が巨大ジオラマに。  
物語の名シーンを探してみよう！

その他、トーマスのフォトスポットで 記念撮影ができるコーナー、原画展  
限定グッズが購入できるショップなど、お楽しみも盛りだくさんです。



⑦ ソドー島のジオラマより

広報用画像

本リリースに掲載の画像①～⑦は、本展をご紹介いただける場合にかぎり、すべてデータで  
提供可能です。画像に記した作品名および下記のクレジットを必ず明記ください。



© 2021 Gullane (Thomas) Limited.

© 2021 HIT Entertainment Limited.

また作品部分のトリミング、文字載せなどはしないようにお願いします。

画像請求書

FAX0238-26-2660

媒体名： \_\_\_\_\_ 発売・放送予定日 \_\_\_\_\_

種別： TV    ラジオ    新聞    雑誌    フリーペーパー    ネット媒体    携帯媒体    その他

御社名 \_\_\_\_\_ 御担当者名： \_\_\_\_\_

Eメールアドレス： \_\_\_\_\_

ご住所： \_\_\_\_\_

TEL： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

ご希望の画像番号に印をおつけください。

- ① レジナルド・ダルビー 『トーマスのさかなつり』 1949年
- ② W.オードリー <トーマスのオリジナルデザイン>
- ③ レジナルド・ダルビー 『ゴードンの脱線』 1953年
- ④ レジナルド・ダルビー 『トーマスとパーティー』 1949年
- ⑤ ジョン・T・ケニー 『ダック、とこやさんへいく』 1958年
- ⑥ 『ライフレッスンズ』
- ⑦ ソドー島のジオラマより

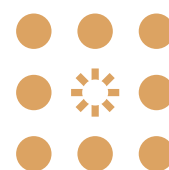
お問合せ：米沢市上杉博物館 学芸担当 遠藤友紀・花田美穂

TEL:0238-26-8001 FAX:0238-26-2660

E-MAIL:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

URL:https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい。



米沢市上杉博物館  
Uesugi Museum